

実績報告書
(アンチ・ドーピング活動推進事業)

事業細目名	ドーピング検査
事業名	日本選手権大会ドーピング検査事業
実施期間	平成 22年 5月 8日 ~ 平成 22年 5月 9日 (2 日間)
具体的な事業の内容 〔実施場所及び 検査人員など〕	開催場所: 神奈川県横浜市都筑区北山田 7-3-1 横浜国際プール内医務室(ドーピング検査室) 検査人員: 6名 DCO:Lead 2名(2日間) DCO 4名(2日間)
事業の成果	<ul style="list-style-type: none"> ・ アンチドーピング啓蒙活動の為に、重要な検査である。 ・ 世界連盟からの、「アンチドーピング検査並びに啓蒙活動をしているか」という、各国代表組織に課された義務事項を証明する重要な検査である。 ・ 検査対象となった選手は全員陰性であった。
事業に対する評価	<ul style="list-style-type: none"> ・ 22年度の国際大会派遣するに当たり、代表選手への事前審査・手順への慣れ等、理解習熟する意味でも有意義であった。 ・ 大会全体に対して、アンチドーピング活動の啓蒙に役立った。 ・ 今後の有力選手に、アンチドーピングの理解と必要性を示す事ができた。
ロゴマーク等の表示方法	要項にて実施を告知、大会会場 DCS にロゴマークを掲示した。
事業の実施状況及び実施結果並びに助成金の使途に関する情報の公開方法	会報、並びにホームページにて
備考	

収支計算書

事業細目名 ドーピング検査

事業名 日本選手権大会ドーピング検査事業

(単位：円)

(収入)

科目	予算額		収入額		備考
	既定予算額	追加更正増△減額	収入済額	収入未済額	
くじ助成金	803,000	-204,000	599,000	599,000	スポーツ振興くじ助成金
自己負担金	90,821	-24,074	66,747	66,747	
計	893,821	-228,074	665,747	665,747	

(注) 「収入未済額」の欄には、収入が確定し、収納されていない額を記載すること。

(支出)

(単位：円)

科目	予算額			支出額			助成対象経費		助成対象外経費
	既定予算額	追加更正増△減額	計	支出済額	支出未済額	計	助成対象経費		
							金額	内容	
諸謝金									
旅費									
①交通費									
②宿泊費									
③雑費									
渡航費									
滞在費									
借料及び損料									
①会場借料									
②会議室借料									
③その他									
消耗品費									
備品費									
印刷製本費									
①ポスター印刷費									
②プログラム印刷費									
③その他									
通信運搬費									
①通信費									
②その他									
委託費									
賃金									
会議費									
雑務費	893,821		893,821	665,747		665,747	665,747	0	
合計	893,821		893,821	665,747		665,747	665,747	0	

C

(注) 1 「支出未済額」の欄には、支出が確定し、支出されていない額を記載すること。

2 Bの合計額が実施要領に定める助成対象経費の合計額の限度を超える場合はその限度の額を、また、超えない場合はBの合計額をC欄に記入すること。このC欄の額をもって助成金の額を算定するものとする。